



2025年3月期 第1四半期 決算説明資料

P C I ホールディングス株式会社
(東証スタンダード市場：3918)

2025.2.12

目 次

1. 主なリリース
 2. 2025年3月期 第1四半期 決算報告
 3. レスターとの連携について
 4. 中期経営計画「PCI-VISION 2026」について
 5. 2025年3月期 連結業績見通し
 6. 新社長として
- (参考) P C I グループについて

2025年3月期第1四半期の主なリリース

リリース日付	分類	内 容
2024年10月9日	その他	P C I ソリューションズ(株)「マイグレーションサービスのご紹介とJaBOLの危険性」テーマに(株)ソフトロードとセミナー開催
10月11日	その他	(株)ソード「第7回名古屋ロボデックス ロボット開発・活用展」に出展
11月12日	その他	(株)プリバテック「実装・組立プロセス技術展2024 熊本」に出展
11月14日	決算短信	2024年9月期決算短信
11月14日	適時開示	2024年9月期決算説明資料
11月14日	適時開示	代表取締役及び役員の異動のお知らせ/剰余金配当のお知らせ/決算期変更のお知らせ
11月28日	総会通知	第20回定時株主総会招集通知
12月9日	その他	SESSAパートナーズ株式会社によるスポンサードリサーチレポート(フォローアップ)
12月20日	適時開示	新役員体制の決定に関するお知らせ
12月23日	適時開示	支配株主等に関する事項
12月23日	株主通信	第20期 Business Report
12月23日	有価証券報告書	2024年9月期有価証券報告書

2025年3月期 第1四半期 決算報告



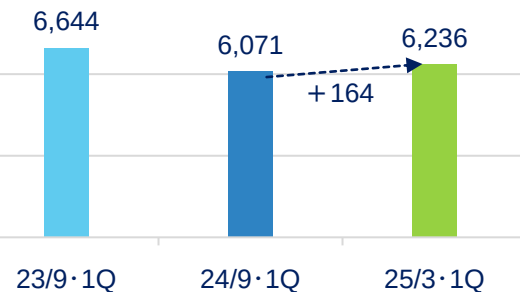
2025年3月期 第1四半期 連結業績

- 売上高および各段階利益とも前年同期対比で増収増益。25年3月期の計画進捗率は、売上高・粗利益が50%を下回ったものの、営業利益以下は超過達成
- 各段階利益は、子会社離脱前の23年9月期1Qの水準を夫々回復

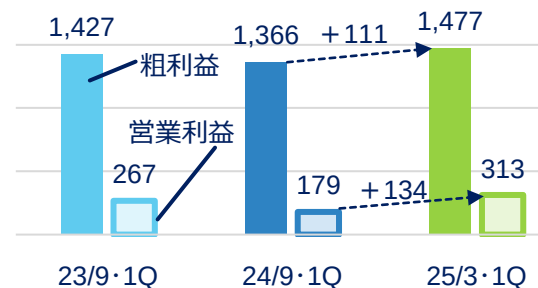
(百万円)	24/9期 1Q	25/3期 1Q	前年比 増減額	増減率	25/3期 計画進捗率
売上高	6,071	6,236	+164	+2.7%	49.1%
売上総利益	1,366	1,477	+111	+8.2%	48.1%
売上総利益率	22.5%	23.7%	+1.2p	—	—
販管費	1,186	1,163	△22	△1.9%	46.9%
営業利益	179	313	+134	+75.0%	53.1%
営業利益率	3.0%	5.0%	+2.1p	—	—
経常利益	208	348	+139	+67.0%	59.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	115	258	+142	+123.1%	70.7%
EBITDA	262	395	+133	+50.9%	—

売上高

(単位：百万円)



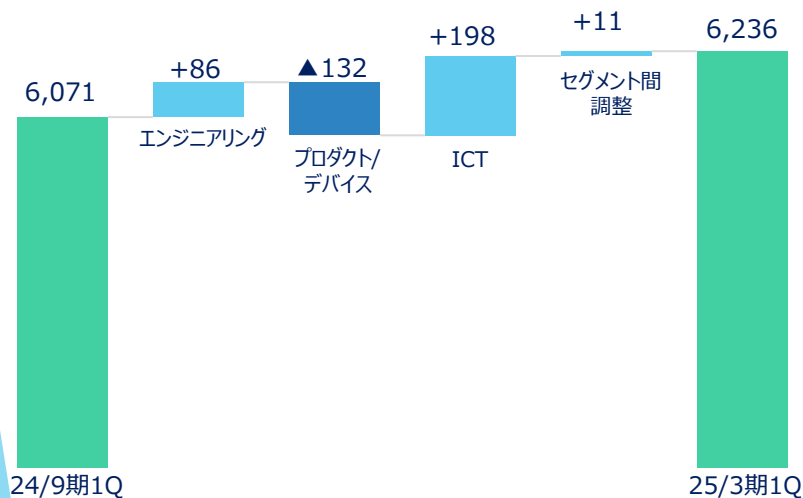
粗利益・営業利益



売上高、営業利益の前年同期比増減要因

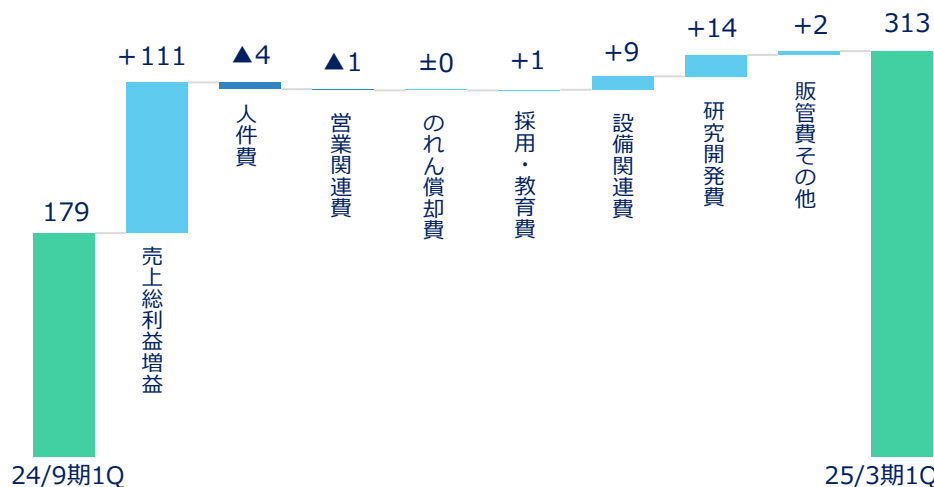
- 売上高は、エンジニアリング事業が+86百万円、ICTソリューション事業が+198百万円の増収を確保した一方で、プロダクト/デバイス事業は前年度における顧客の生産/在庫調整等の影響もあって▲132百万円の減収
- 営業利益は、粗利益が+111百万円の増益となったほか、販管費が減少したことも奏功して+134百万円の増益
- 販管費は、人件費が引続き増加したものの、設備関連、研究開発等が前年同期を下回ったことから△22百万円の減少

売上高



営業利益

(単位：百万円)



事業セグメント別業績

- ・ エンジニアリング : 組込み系は好調なモビリティに加えて制御系・通信系も堅調。一般システムは官公庁案件が増加
- ・ プロダクト／デバイス : 組込みPC／半導体の何れも顧客の調整影響が残るが、組込みPCはその他医療系でリカバリー
- ・ ICTソリューション : 建機向けや半導体検査関連のIoT案件が伸長したほか、クラウド連携システム開発が増加

(百万円)	25/3期1Q 売上高	前年比	売上総利益 (利益率)	前年比	セグメント利益 (利益率)	前年比
エンジニアリング 事業	3,514	+86 (+2.5%)	809 (23.0%)	+57 (+7.6%)	313 (8.9%)	+25 (+8.9%)
プロダクト/デバイス 事業	2,003	▲132 (▲6.2%)	449 (22.4%)	▲5 (▲1.1%)	120 (6.0%)	+54 (+80.9%)
ICTソリューション 事業	732	+198 (+37.2%)	232 (31.7%)	+60 (+35.3%)	85 (11.7%)	+70 (+451.4%)
連結業績	6,236	+164 (+2.7%)	1,477 (23.7%)	+111 (+8.2%)	313 (5.0%)	+134 (+75.0%)

安定コア

成長ドライバー

(参考) 連結貸借対照表

- 総資産は15,478百万円で、24年9月末比▲24百万円減少。在庫が増加したが、減価償却やのれん償却が進展
- 負債は6,272百万円で(同)+20百万円増加。借入の返済が進む一方で、ソードの仕入債務が増加
- 純資産は9,205百万円と(同)▲45百万円減少。この結果、自己資本比率は56.5%と(同)▲0.1p低下

(単位：百万円)		24/9期	25/3期 1Q
流動資産		11,667	11,791
	現預金	3,966	3,817
	売上債権	5,650	5,689
	その他	2,051	2,285
固定資産		3,834	3,686
	有形固定資産	853	828
	のれん	1,598	1,553
	その他	1,383	1,305
資産合計		15,503	15,478

(単位：百万円)		24/9期	25/3期 1Q
流動負債		5,095	5,231
	仕入債務	2,188	2,600
	借入・社債	389	292
	その他	2,518	2,339
固定負債		1,156	1,041
	借入・社債	366	333
	退職給付に係る負債	157	142
	その他	633	566
負債合計		6,251	6,272
純資産合計		9,251	9,205
負債純資産合計		15,503	15,478

レスターとの連携について



レスターとの連携について

① 資本業務提携の各項目については夫々推進中

② 新ビジネスユニット構築

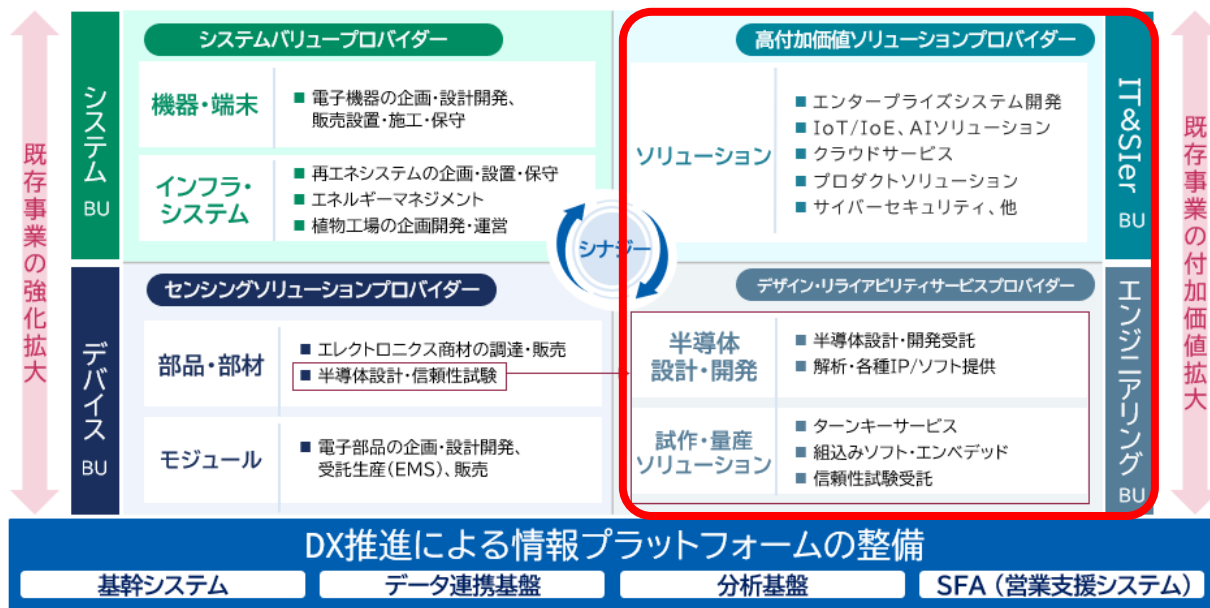
- レスターの新たなビジネスユニット(IT & Sier、エンジニアリング)の立上げ中
- PCIグループはIT&Sier BUの中核的役割を担う
- PCIグループに所属するエンジニアを有効活用した新たなビジネススタイルについて、昨年10月に設置したCTO委員会を中心に検討中

- 将来的な技術(スキル)ロードマップを作成
- 両社のエンジニアの育成計画に反映

レスターの4BU体制(中期経営計画から抜粋)

中期経営計画で目指す4事業(4BU:ビジネスユニット)

- 情報を価値に変え、顧客や仕入先のあらゆる課題を解決するプラットフォームへ変革
- 半導体商社から、ハードウェアとソフトウェアを組み合わせたサービスのプロバイダーへ変革



レスターとの連携について

○ レスターの顧客基盤にP C I の技術を展開

- 顧客の課題を引出す／設定する能力を育成
- モノ売りではなくコト売りを強化

- 顧客に提供する付加価値の源泉としてP C I の技術力を活用
- フック商材としては以下を活用
- レスターのエンジニアリングサービス
 - A I (画像系、生成系)
 - セキュリティ(診断・調査・コンサルティング等)

P C I グループエンジニアの活用(レスター作成資料から抜粋)

顧客基盤の活用

- レスターの顧客基盤7000社に対して
- 顧客の課題を引き出す・設定する能力が必須
- 売り先(会う人)の変化が必須

乗り越えなければいけない壁

Restar 製品群ポートフォリオ		市場	キーパーソン(売り先)										バリュー	規模・ビジネス	利益率
			経営	企画・営業	経・総	人・総	企画・D	管・施	品・証	生・技	開・設	購・資			
売 り 物	デバイス BU	エレクトロニクス商材 センサー、マイコン、リレー、 コネクタ、スイッチ、電源、 電子部品、ケミカル材	製造業	-	-	-	-	-	○	○	◎		品揃え デリバリー		
	エンジニアリング BU	半導体設計・開発 解析・各種IP/ソフト ターンキーサービス 信頼性試験受託	車載 産業機器 民生・OA他	-	○	-	-	-	○	◎	○		技術力 ターンキー		
	システム BU	電子機器、再エネ、設置・ 施工・保守	地方自治体 放送・通信 産学・文教・ 医療、他	○	○	○	○	◎	-	-	-		オーダーメイド カスタム 組み合わせ		
	IT & Sler BU	AI、セキュリティ、IoT、クラ ウド、SaaS、研修、コンサル ティング、エンジニア派遣	全業種	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○		技術力 ソリューション コンサルティング		

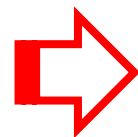
中期経営計画 「PCI-VISION 2026」に ついて



中期経営計画「PCI-VISION 2026」について

- 「PCI-VISION 2026」について、レスターグループとのシナジーを推計・勘案し、計画の可能性を検証中
- 原則的には、決算期の修正を反映したうえで、現行計画を2027年3月期までに超過達成することを目指す
(詳細については2025年3月期決算発表時に説明)

(百万円)	PCI-VISION 2026			チャレンジ 目標
	24/9期	(同左実績)	26/9期	26/9期
売上高	26,300	25,084	30,500	35,000
営業利益	1,510	1,054	2,750	—
営業利益率	5.7%	4.2%	9.0%	—
親会社株主に帰属 する当期純利益	880	817	1,500	—
EBITDA	1,850	1,383	3,050	3,500
ROE	10.1%	9.4%	≥15%	≥15%
総還元性向	≥60%	79.0%	≥50%	≥50%
PBR	—	1.18倍	≥2倍	≥2倍



2027年3月期に
過達することを目指す

2025年3月期 連結業績見通し



2025年3月期 連結業績見通し（6ヶ月決算）

- 25年3月期の連結業績見通し：売上高は13,000百万円をクリアする見通し
各段階利益も夫々期初計画を上回るべく2Qに注力

売上高の見通し

▶ エンジニアリング事業：

組込み系はモビリティ・通信制御・カメラ等堅調でリソース拡大で対応。一般システムも組込み系とのクロスセルや、SCMやERPでの受注拡大を展望

▶ プロダクト／デバイス事業：

組込みPCは医療用画像診断装置(MRI等)の新モデル等による拡大を期待。半導体は生成AI系が市場を牽引するが、その他は厳しい展開で、引続き大口顧客の調整影響が残る見通し

▶ ICTソリューション事業：

AWSやノーコードDB連携等を通じて顧客拡大と案件大型化を推進。メインフレームのマイグレーションも堅調推移。AI画像解析も受注蓄積

	24/9期 上期実績	25/3期 計画	25/3期 1Q実績	進捗率
(百万円)				
売上高	12,616	12,700	6,236	49.1%
売上総利益	2,923	3,070	1,477	48.1%
売上総利益率	23.2%	24.2%	23.7%	—
販管費	2,339	2,480	1,163	46.9%
営業利益	583	590	313	53.1%
営業利益率	4.6%	4.6%	5.0%	—
経常利益	607	590	348	59.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	330	365	258	70.7%

新社長として



新社長として

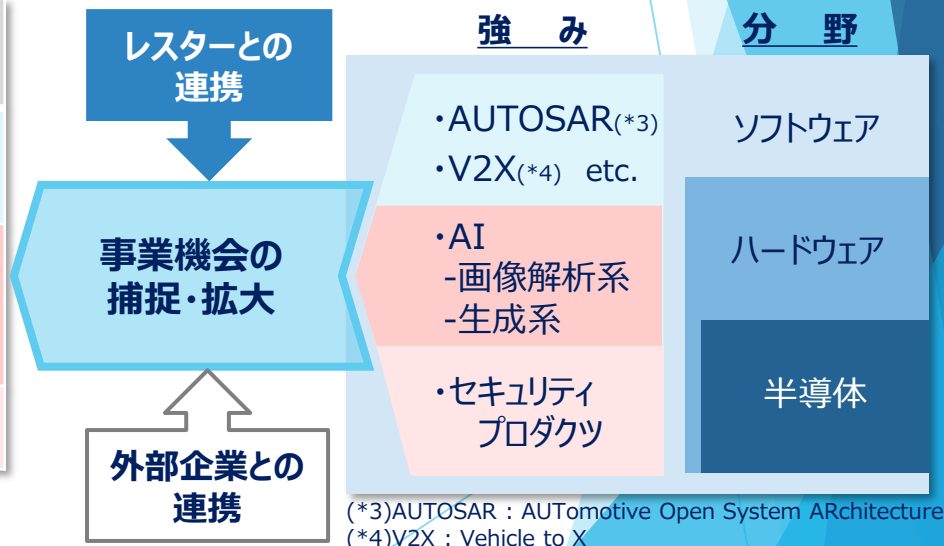
- ICTの世界に40年以上身を置いてきた立場から、エンジニアリング事業のモビリティ分野とICTソリューション事業、特にAIおよびセキュリティに関する分野は、市場として今後の成長が大きく期待できるものと認識
- P C I グループが蓄積してきたソフトウェア、ハードウェアおよび半導体の技術力や知見などを最大限活かして、これらの市場での事業拡大を目指す。さらに、有力な外部パートナーとも積極的に連携することで、ビジネスとしての成長を加速

成長が期待できる市場

P C I グループの 事業セグメント	事業分野	成長の方向性
エンジニアリング	モビリティ	・SDV ^(*1) ・クルマのスマホ化
ICTソリューション	AI	・数年以内の驚異的な 進化 ・AGI～ASI ^(*2)
	セキュリティ	・AIの進化と表裏一体

(*1)SDV : Software Defined Vehicle
(*2)AGI : Artificial General Intelligence
ASI : Artificial Superintelligence

P C I グループの強み



Company Profile

P C I グループについて



企業理念

我々は、**お客様の満足**を通して**全社員の幸せ**を追求し、
そして**社会の発展**に貢献します。

PCIに込められた意味
積極的(Positively)に、
変化(Change)を求め、
革新(Innovate)する

商 号	PCIホールディングス株式会社 (PCI Holdings, Inc.)	資 本 金	2,091百万円 (2024年12月末現在)
設 立	2005年4月	売 上 高 (連 結)	25,084百万円 (2024年9月期実績) 12,700百万円 (2025年3月期予想)
上 場	東京証券取引所スタンダード市場 (証券コード: 3918)	営業利益 (連 結)	1,054百万円 (2024年9月期実績) 590百万円 (2025年3月期予想)
所 在 地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目21-19	従業員数 (連 結)	1,660人 (2024年9月末現在)
代 表 者	代表取締役社長 戸澤 正人	連結子会社	PCIソリューションズ (株) (株) ソード (株) プリバテック

PCIグループの構成



事業会社と事業内容



PCIソリューションズ

業界や領域を問わず技術力を提供するソフトウェアエンジニアリング会社。特に組込み系開発に強み

ソード

日本初のPC製造。創業来50年の歴史と信頼高い技術力を有する組込みPCメーカー

プリバテック

半導体設計・テストの技術を強みとしたシステムエンジニアリング会社。首都圏至近にテストハウスを設備

エンジニアリング事業

幅広い産業分野におけるお客様の要求・仕様を実現する情報技術サービス

- 組込みソフトウェア受託開発
(メーカー：自動車・通信・情報家電等)
- 一般ソフトウェア受託開発
(Sier：金融、流通、製造、官公庁等)

- キットティング・サービス
(Sier・メーカー：医療・小売等)
- コールセンター・サービス
(メーカー：PCヘルプデスク等)

—

プロダクト／デバイス事業

特定産業でのハードウェア製品・デバイスの設計・開発・販売

—

- 組込みコンピューター開発
(メーカー：医療機器・印刷機等)
- エッジ用コンピューター開発
(Sier：医療・小売等)

- 半導体設計・テストサービス
(半導体メーカー)
- LSIターンキーサービス
(電子デバイスメーカー)

ICTソリューション事業

幅広い分野でのICTを活用したコンサルティング・サービス等による課題解決

- AI活用ソリューション
- クラウドサービス インテグレーション

—

- ODMサービス
(IoTソリューション等)
- SIサービス
(AI活用ソリューション等)

テーマごと・案件ごとに相互に連携

役員体制・拠点一覧

役員体制

役職	氏名	経歴 等
代表取締役社長	戸澤 正人	富士通(株) マーケティング本部ソフトサービス企画統括部長 (株)富士通ビジネスシステム 取締役経営企画室長 都築エンベッドソリューションズ(株) 代表取締役社長 (株)レスター 専務執行役員
取締役	森下 健作	富士通(株) 統合商品戦略本部長 (株)富士通マーケティング 執行役員商品戦略推進本部長 富士通コワーコ(株) 代表取締役社長
取締役	井口 直裕	Profit Cube(株) 経営企画室長 P C I ホールディングス(株) 取締役管理本部長
取締役	杉園 和也	Profit Cube(株) 財務経理室長 P C I ホールディングス(株) 執行役員財務・経理本部長
社外取締役	中村 浩之	日本ATM(株) 常務取締役 日本ATMビジネスサービス(株) 代表取締役社長 SocioFuture(株) 常勤監査役
取締役（常勤監査等委員）	生田 優二	(株)シー・エル・シー 代表取締役社長 P C I ソリューションズ(株) 常勤監査役
社外取締役（監査等委員）	牧 真之介	牧真之介公認会計士事務所 代表 会計法人M S P Gコンサルティング(株) 代表取締役社長 (株)EMシステムズ 社外監査役 (株)鹿児島プロスポーツプロジェクト 監査役
社外取締役（監査等委員）	櫻井 康史	晴海パートナーズ法律事務所 パートナー (株)トライアイズ 社外取締役(監査等委員) (一社)スポーツ・コンプライアンス教育振興機構 代表理事

拠点一覧



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、
資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり
潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いかねますのでご承知おき下さい。

<お問い合わせ先>

PCI ホールディングス株式会社 IR室
E-mail : ir@pci-h.co.jp

Positively, Change, Innovate

～積極的に、変化と革新をし続ける～

